

# FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

## 入力画面 (詳細入力)

『FPキャプテン』が開いている状況です

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

岩崎 康之



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: [webstage@ny.airnet.ne.jp](mailto:webstage@ny.airnet.ne.jp)

TEL : 045-624-9603

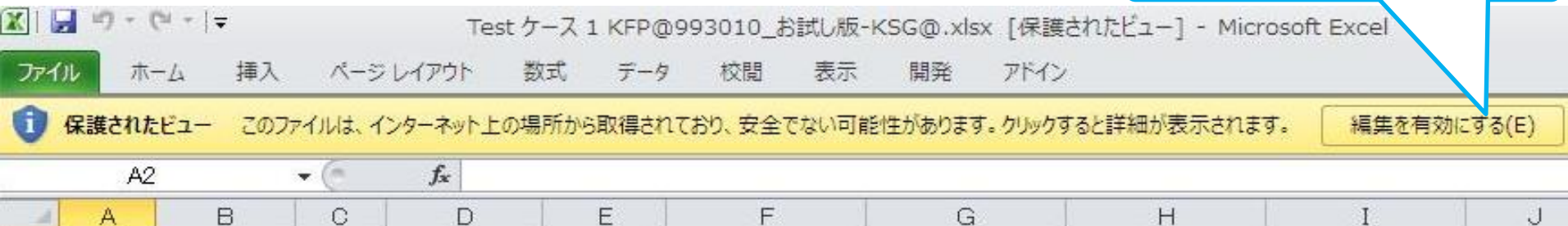


このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# インターネット(メール)からのファイル入手に関して(1/2)

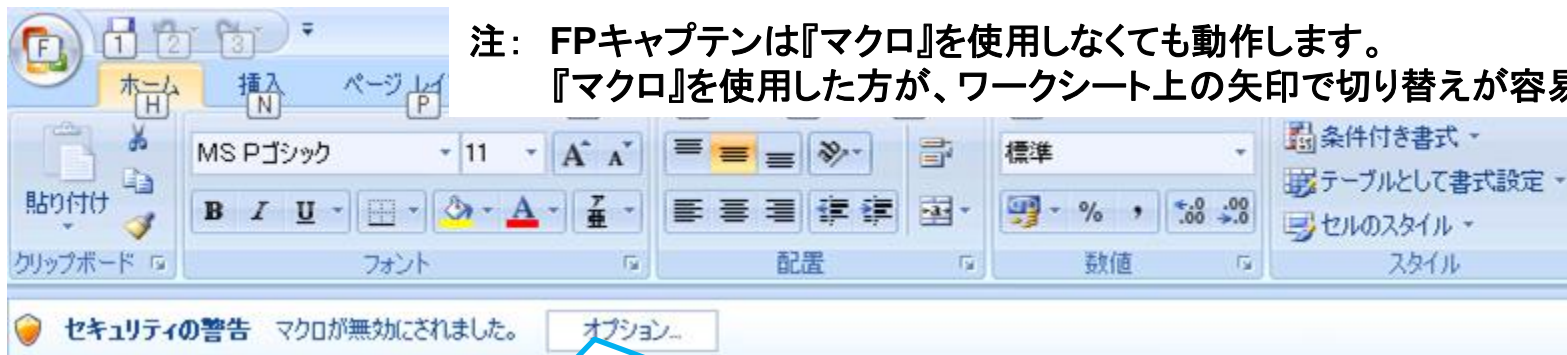
インターネット(メール)からファイル入手し、そのファイルを開きますと次のメッセージが出る場合があります。当FPキャプテン(EXCELファイル)は問題がありませんので、『編集を有効にする』を選択してください。

ここを押して使用します



## マクロを有効にする

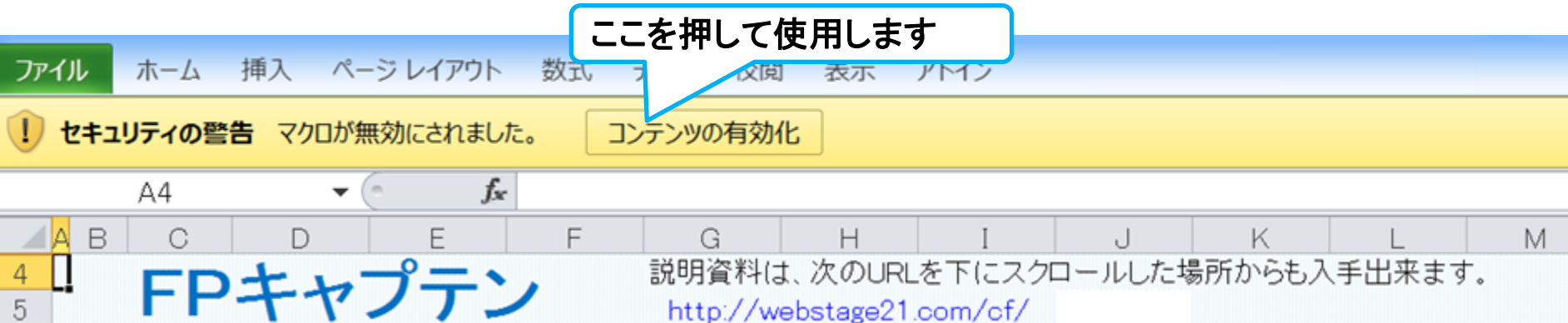
注: FPキャプテンは『マクロ』を使用しなくても動作します。  
『マクロ』を使用した方が、ワークシート上の矢印で切り替えが容易に行えます。



ここを押してマクロを有効に出来ます

# インターネット(メール)からのファイル入手に関して(2/2)

下記のセキュリティの警告が出た場合には『コンテンツの有効化』を押してください



ここを押して使用します

コンテンツの有効化

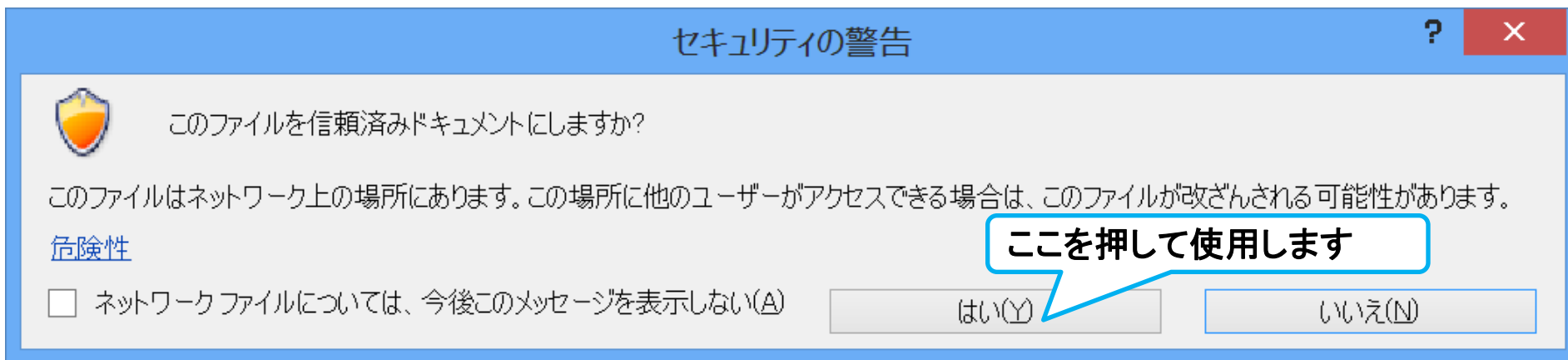
A4

*fx*

FPキャプテン

説明資料は、次のURLを下にスクロールした場所からも入手出来ます。  
<http://webstage21.com/cf/>

下記のセキュリティの警告が出た場合には『はい』を押してください



セキュリティの警告



このファイルを信頼済みドキュメントにしますか?

このファイルはネットワーク上の場所にあります。この場所に他のユーザーがアクセスできる場合は、このファイルが改ざんされる可能性があります。

[危険性](#)

ネットワークファイルについては、今後このメッセージを表示しない(A)

はい(Y)

いいえ(N)

ここを押して使用します

タブ(シート)名	表示方法	入出力内容
表紙・メニュー	表形式	使用開始
始めに・登録	表形式	使用条件・発行番号・使用者・使用最終日
簡単・収入・支出	表形式(両入力)	簡単入力で作成(自動化で条件が少ない):比較情報入力可能
入力	表形式(両入力)	通常入力で作成(多様な条件):比較情報入力可能
図	図(比較)	キャッシュフローと必要保障額を表示:比較情報の表示
ローン	図(比較)	ローン状況を表示:比較情報を一緒に表示
キャッシュ	表形式	例1 キャッシュフローと必要保障額を表に表示
キャッシュ2	表形式	例2 比較用のキャッシュフローと必要保障額を表に表示
総収支	図(比較)	40年間の総収入と総支出の例1と例2比較
ダイヤモンド	図(比較)	個別契約用(通常は表示しない)
資産	表形式	(個人のお客様向け) 動産・不動産・固定資産などの入力
相続	表形式	(個人のお客様向け) 資産のタブから自動的に相続税の見積もり額を表示
係数	表形式	ファイナンシャル・プランニングが使用する6個の係数の入力と計算
所得(2)(特殊)	表形式(例1)	例1入力の可処分所得計算詳細(特殊)
Input(2)(特殊)	表形式(例1)	例1入力情報の詳細変更など(特殊チャート)
Data(2)(特殊)	表形式(例1)	例1入力のキャッシュフロー詳細情報を表に表示(特殊)

**特殊部分は通常は  
表示しません**

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『FPキャプテン』の通常入力画面

簡単入力では情報が不足している場合は、こちらの通常入力画面をご使用下さい

お客様の苗字を  
記入出来ます

お客様の名前を  
記入出来ます

この▼で下へさげ  
て、比較用の『例  
2』内容を入力でき  
ます。

『入力』タブか矢印  
をクリックします

配偶者の60歳～64歳  
のパート収入率

記入日、作  
成者を入力  
できます。

配偶者の正規雇用  
情報はこの欄に入れ  
ます

注：『ライフプラン 通常作成版』で使用した項目は、『ライフプラン 簡単・収入・支出作成版』の通常版に引き継ぎます。	
例1) 家族 本人 配偶者 無職(60歳未満) 第一	収入 収入関連 昇給率 退職など 一時給付 収入 収入 収入 収入
資産・保険 積立・保険 積立・保険 積立・保険	支出 支出関連 支出関連 支出関連
ローン 住宅ローン 住宅ローン 住宅ローン	キャッシュ 現金 現金 現金

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『FPキャプテン』の比較用通常入力画面

比較する内容の情報をご記述下さい

注：マクロを使用しない方は下の[タブ]を、使用下さい

印刷

詳細作成用 様 基準年 2013 本人年齢 50 西暦 2023

1月1日～12月31日で計算します 計算是開始年-終了年を含みます 出金の金額は該当年の年末の額です

家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)
基準年・年齢(歳)	40	-1	年齢(歳)	-1	-1	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	0	0	誕生西暦	0	0	0	0	0
任意：基準年可処分所得	0	0	1					

本人の年収が120万円以上の方を対象 見給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 104

収入関連	見給率	今後	0.000%	見給最終歳	0.000%	退職金変動率	0.000%	配り60歳時	0%
	退職など	60歳時率	0%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.02	取得年齢	60
	一時的	①西暦・年齢	0	額(万円)	0	②西暦・年齢	0	額(万円)	0

収入 収入1 収入2 収入3 収入4 収入5 収入6 収入7 収入8 収入9 収入10 収入11 収入12 収入13 収入14 収入15 収入16 収入17 収入18 収入19 収入20 収入21 収入22 収入23 収入24 収入25 収入26 収入27 収入28 収入29 収入30 収入31 収入32 収入33 収入34 収入35 収入36 収入37 収入38 収入39 収入40 収入41 収入42 収入43 収入44 収入45 収入46 収入47 収入48 収入49 収入50 収入51 収入52 収入53 収入54 収入55 収入56 収入57 収入58 収入59 収入60 収入61 収入62 収入63 収入64 収入65 収入66 収入67 収入68 収入69 収入70 収入71 収入72 収入73 収入74 収入75 収入76 収入77 収入78 収入79 収入80 収入81 収入82 収入83 収入84 収入85 収入86 収入87 収入88 収入89 収入90 収入91 収入92 収入93 収入94 収入95 収入96 収入97 収入98 収入99 収入100

資産・保険 積立金 保険 金融資産 生命保険 契約開始年 契約終了年 保険金額

支出 支出関連 支出1 支出2 支出3 支出4 支出5 支出6 支出7 支出8 支出9 支出10 支出11 支出12 支出13 支出14 支出15 支出16 支出17 支出18 支出19 支出20 支出21 支出22 支出23 支出24 支出25 支出26 支出27 支出28 支出29 支出30 支出31 支出32 支出33 支出34 支出35 支出36 支出37 支出38 支出39 支出40 支出41 支出42 支出43 支出44 支出45 支出46 支出47 支出48 支出49 支出50 支出51 支出52 支出53 支出54 支出55 支出56 支出57 支出58 支出59 支出60 支出61 支出62 支出63 支出64 支出65 支出66 支出67 支出68 支出69 支出70 支出71 支出72 支出73 支出74 支出75 支出76 支出77 支出78 支出79 支出80 支出81 支出82 支出83 支出84 支出85 支出86 支出87 支出88 支出89 支出90 支出91 支出92 支出93 支出94 支出95 支出96 支出97 支出98 支出99 支出100

ローン 住宅購入(ローン) 物件価格 金利タイプ 初回借入年 借入金 初期年利 期間(年) 諸経費 メンテ費

住宅 金利利率変更 変更開始年 新利率(%) 変更開始年 新利率(%) 変更開始年 新利率(%)

ローン返済 物件価格 金利タイプ 借入年 借入金 年利 期間(年)

ローン返済キャッシュフローに反映しています

注：変動金利(5年・12ヵ月ルール適用)の新金利適用(自動適用)は一回戻り後は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は残年で返済または元金に振り込みますが、本返済分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があります。

注：家計の収入と支出、授業料、教育費、学習費、最低賃金、平均余命、国民年金、厚生年金等の平均支給額などの統計値の入手には厳密を尽くしていますが、実際とは異なる場合があります。統計値を使用する場合はこの点をご注意ください。

次に進む 『簡単』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ

この▲で上へあげて、現状『例1』の内容を確認できます。

他の表示には、該当矢印またはタブをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 入力画面の色々

金融資産の前々年末残がゼロの場合**使途不明金**を入力できます

運用利回の利回優先と中間に『乱数を標準正規分布で処理』した**リスク率**を乗算します

- 相続後の配偶者の生活の質 →
- 相続時の配偶者への移管 →
- 副収入の変動率 →
- 配偶者の老齢年金開始歳 →
- 生活レベル (統計値) →
- 金融資産の運用利回り(3種類) →
- 『簡単』と『入力の左側』の全ての**金融資産利率をゼロ**にした時に動作します
- 車維持費と車購入価格の関係 →
- 教育期間中に発生する費用 →
- 教育番号の表 →
- 住宅購入後のメンテナンス費用 →
- 住宅ローン減税の適用 (夫婦・夫) →

相続後の配偶者の率	生活費率	70%	予備費率	200%							
副収入夫婦	相続時妻へ移管	100%									
収入関連変動率	副・一時	0.000%	個年金・他	0.000%	使途不明金	0.000%	使途不明金 万円 33				
配偶者老齢年金	開始年(65)	65	額	現	始年は65歳						
生活レベル	現役	2	退職	5	年齢	60	現役	1	2	3	
	退職	4	5	6	レベル	低	標準	裕福			
金融資産	分配	初年	金利	年	金利	年	金利	年	金利	乱数	0
安全優先	100%	2013								年	金利
中間	0%										
利回優先	0%										
車購入費	20	30	40	120	200	400	9				
学費修正費	小	中	高	自宅	通学	アパート	幼				
年額(万円)				国公	私立	国公	私立				
追加削除額											
学校番号	幼	小	中	高	大文	院文	短大	理系	医学		
国公立	1	2	3	4	6	6	5	8	10		
私立	11	12	13	14	16	16	15	18	20		
住宅修繕	購入年⇒	0	注(学校):大学アパートは+20する								
購入年後	10	20	30	40	ローン控除		0標	0無			
費用:万円	100	200	100	400	種類		両人				
					0		1				

# 配偶者給料:退職金

配偶者の60歳～64歳のパート収入率

世帯主の場合

昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない				申告開始:	104
昇給最終歳:	57	退職金変動率	0.000%	配属60歳時:	0%
65歳時率(注):	0%	退職金率額:	2.6	取得年齢:	60

65歳時率: ゼロの場合は公的年金を自動計算  
64歳の給与+年金に対する65歳以上の収入の割合(年金収入と給与収入などの合計) 『0』以外の数を入力しますと、65歳以上の年金を計算に反映しませんので、年金の可処分を加えた額を入れます。年金強制開始の年齢までの期間に適用します。

退職金: 統計値を使用する場合は、『簡単』タグの退職金を『0』にすると勤務年数に応じた統計値を使用します  
計算適用は今年(基準年+1年)からです  
退職前年給料に対する退職金の割合(可処分所得での比較) また、値が50以上の場合は税込退職金額(万円)として計算

配偶差の給料などはこちらを使用します。世帯主と同じ内容です

配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退歳	昇終
正規雇用	2.00%	57	100%	100%	2.6	60	



# 年金

## 厚生・共済年金:

年金の計算は基準年の給料と昇給率を元に、仕事開始年～掛金終了(60歳までの昇給停止年齢を加味した年齢が限度)までの期間の年収中央年齢の給料を元に、掛金期間を乗じて算出します

過去の仕事記入欄 (厚生年金に反映します)

途中休業した場合や途中で給与が大幅減額した場合の年金額の計算は正しく出来ません。下記の公的年金の受取額が分かれば記述下さい。年金定期便、ネットなどで分かります。

退職・掛金終了= 公的年金掛金終了年齢  
その年齢の年末退職として計算します。60歳の誕生日退職の場合は『59』と入れて下さい。退職金取得年齢とは異なります。退職金所得はそのカラムに入力下さい。仮にこの欄(退職)を65歳にして次の年金強制開始を75歳にしますと、65歳～70歳は無収入になります。

65歳以上を入力下さい。この欄の年齢からは、給料の65歳時率を反映しません。また、年金のみの適用になります。

企業終身年金などを記入します

公的年金	本人	配偶者	1		65	65		
公的年金受取額			年金計算		本人	配偶者		
厚生(1)/共済(2)	1	1	厚生(1)/共済(2)					
男(1)/女(2)	1	2	過去仕事開始					
今回仕事開始年	23	23	過去仕事終了					
退職・掛金終了(歳)	64	64	以前の 仕事	年齢	34	-1		
年金開始年齢	65	65		給料				
参考年齢 予備欄	65	65		昇率				
早生まれ (1)	0	0		昇終				
加給年金 〇 万円	-1	0	職業#					
振替加算 〇 万円	0	-1	収入年金1	基礎年金F			退職後収入	
加算公的終身年金	本人	配偶	1	1	2	2		
開始歳			相続後の配 偶者の率	生活費率	70%		備費率	00%

退職後64歳末までの正社員退職後の収入。今までの給料上昇率と、条件により60歳昇給率などが適用されます。

# 教育費・資金援助

学校番号の入力

大学は前期(2年間)と後期(2年間)を別々にいれます。専門学校の場合前期を使います

教育費の変動率です

教育 教育番号	幼歳		変動率				資金援助		
	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額
第一子	11	2	3	4	16	16		30	100
第二子	11	2	3	4	16	16		30	100
第三子	11	2	3	4	16	16		30	100
子(父)	11	2	3	4	16	16		30	100
子(母)	11	2	3	4	16	16		30	100

結婚祝金の時期と金額

下記の学校番号に対応した番号を入れます

学校番号		番号	保育幼稚園	小学校	中学校	高等学校	短大	文系大学	理系大学	医学大学	
学校番号	国公立	1	2	3	4	5	6		8	10	
	私立	11	12	13	14	15	16		18	20	
				国公立 下宿・アパート		25	26		28		30
				私立 下宿・アパート		35	36		38		40

文部科学省『子どもの学習費調査』を基本として使用しています。  
修学費、課外活動費、通学費を含みます

学費修正欄

学費修正欄を設けていますので、各家庭の状況に合わせてご使用ください  
奨学金はマイナスで入力下さい

学費修正費	小	中	高	自宅通学	アパート	幼
年額(万円)				国公立	私立	国公立
追加削減額						

# 年金・保険金などの積立金の入力

詳細作成用 様 1971 基準年 2013 本人年齢 52 西暦 2023

1月1日～12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	42	41	年齢(歳)	15	13	11	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	769	80	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得			1					1

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 104

収入	収入関連	昇給率	今後	4.129%	昇給最終歳	47	退職金変動率	0.000%	配/60歳時	0%
		退職など	60歳時率	50%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.02	取得年齢	60
		一時的	①西暦:年齢		額(万円)		②西暦:年齢		額(万円)	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1		36	0.900%	24	55	5	0.800%	10	0.600%
	保険・年金2									
	保険・年金3									
金融資産	前々年末高	残	利率	生命保険	契約開始年					
単位:万円	0		0.000%	(被保険者=本人)	契約終了年					
↑資産残高が「0」の場合は		記入		保険金額						

年金・保険などの積立金を記入します

# ローン:一括繰上

## 情報入力

### 変動金利の場合

43													
44	住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテナンス費			
45		単位:万円	3,800	2	40	3,000	0.900%	35	200	24			
46		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)					
47		繰上返済は前年末実施	61										
48		新期間:前年末返済額(万)	1,315										
50		第二ローン	物件価格	新規1.2	借入年	借入金	年利	期間(年)					
51		単位:万円											

### ① 一括返済年と額を入力

## ローン状況表示

61	ローン(万円)	物件価格	新規1.2	借入開始	借入金(万)	年利(%)	期間(年)	年返済額	金利終了	返済年	元金残高	前返済予定
62	ローン1 (#1)	3,800	2	2014	3,000	0.900%	35	100	2034	2034	1,314	2,099
63	ローン2 (#2)	0	4	2035	0	0.000%	14	0	2048	2049	0	0
64	ローン3 (#3)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0	0
65	ローン4 (#4)	0	0	0	0	0.000%	0	0	0	-1	0	0
68												
69	ローン返済予定表詳細											
70	西暦	基準年以降の情報		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
71	#1 年返済額	返済額合計	2,099			100	100	100	100	100	100	100
72	#1 元金返済額	元金	3,000			73	74	75	75	76	77	77
73	#1 支払利息	利息小計	413			27	26	25	25	24	23	23
74	#1 年末元金残高					2,927	2,853	2,778	2,703	2,627	2,550	2,473
75												
76	#1 年返済額	返済額合計										

### ② キャッシュ(又はキャッシュ2)を開く

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。

次に進む	『入力』へ	『図』	『ローン』へ	『キャッシュ』	『キャッシュ2』
------	-------	-----	--------	---------	----------

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# ローン:一部繰上返済と一括繰上

## 情報入力

### 変動金利の場合

43										
44	住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間 (年)	諸経費	メンテナンス費
45		単位: 万円	3,800	2	2014	3,000	0.900%	35	200	24
46		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
47		繰上返済は前年末実施	2016	2.000%	2020	2.500%	2035			
48		新期間: 前年末返済額(万)	200			100		1.327		
50		第二ローン	物件価格	新規 1.2	借入年	借入金	初期年利	期間 (年)		
51		単位: 万円								

## ローン状況表示

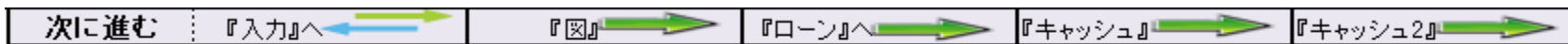
①一部繰上返済と一括返済の年と額を入力

**注意** 繰上(一括)返済額はプラスで入れて下さい  
借換手数料はマイナスで入れて下さい  
どちらの場合も『諸経費』として支出計上します。

69	ローン返済予定表詳細											
70	西暦	基準年以降の情報	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
71	ローン返済予定表詳細	#1 年返済額	返済額合計	200		100	100					
72		#1 元金返済額	元金	3,000		73	74					
73		#1 支払利息	利息小計	53		27	26					
74		#1 年末元金残高				2,927	2,853					
75												
76		#2 年返済額	返済額合計	440				110	110	110	110	
77		#2 元金返済額	元金	2,653				57	59	60	61	
78		#2 支払利息	利息小計	203				53	51	50	49	
79		#2 年末元金残高						2,595	2,537	2,477	2,416	
80												
81		#3 年返済額	返済額合計	1,686								112
82		#3 元金返済額	元金	2,316								55
83	#3 支払利息	利息小計	696								57	
84	#3 年末元金残高										2,261	
85												

② キャッシュ(又はキャッシュ2)を開く

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。



注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 生命保険金と使途不明金の入力

生命保険情報の入力: 入力を開く ⇒ 生命保険欄に入力します

次に進む 『簡単』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』

注: 『ライフプラン通常作成版』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

肌色の部分の情報をご確認下さい。緑・灰色の部分はオ

詳細作成用	様	1971	基準年	2013	本人年齢	52	西暦	2023	
1月1日~12月31日で計算します				計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です					
家族	家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	42	41	年齢(歳)	15	13	11	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	769	80	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得			1					1

本人の年収が120万円以上の方を対象				昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない				申告開始	104	
収入	収入関連	昇給率	今後	4.129%	昇給最終歳	47	退職金変動率	0.000%	配/60歳時	0%
		退職など	60歳時率	50%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.02	取得年齢	60
		一時的	①西暦:年齢		額(万円)		②西暦:年齢		額(万円)	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人				夫婦					

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; display: inline-block;">使途不明金計算用の前々年末預金残高を入力します</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;">生命保険情報を入力します</div>								
	保険・年金2									
	保険・年金3									
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険(被保険者=本人)	契約開始年	40	49			
単位:万円	0	1,200	0.000%		契約終了年	48	56			
	↑資産残高が「0」の場合は、再度「0」を記入				保険金額	3,000	1,000			
基本生活費(万円:年)	0	60歳後	0	生保 #2	0.000%					
増加率(任意:首都圏)	0	人数反映	1	保険金額(万円)	額(万円)	144	最終年	43		
保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連費	額(万円)	その他支	変動率	年額(万円)		
	0.000%	36	0	費	0.000%	出	0.000%	0		

# 参考：年間収支、預金と使途不明金(自動計算)の関係

注：自動計算の場合は予め判明している使途不明金を『支出』の『その他』に入力します  
前々年度預金残高が『0.00001』の場合は、使途不明金を手動で入力できます

使途不明金の取り扱い ⇒

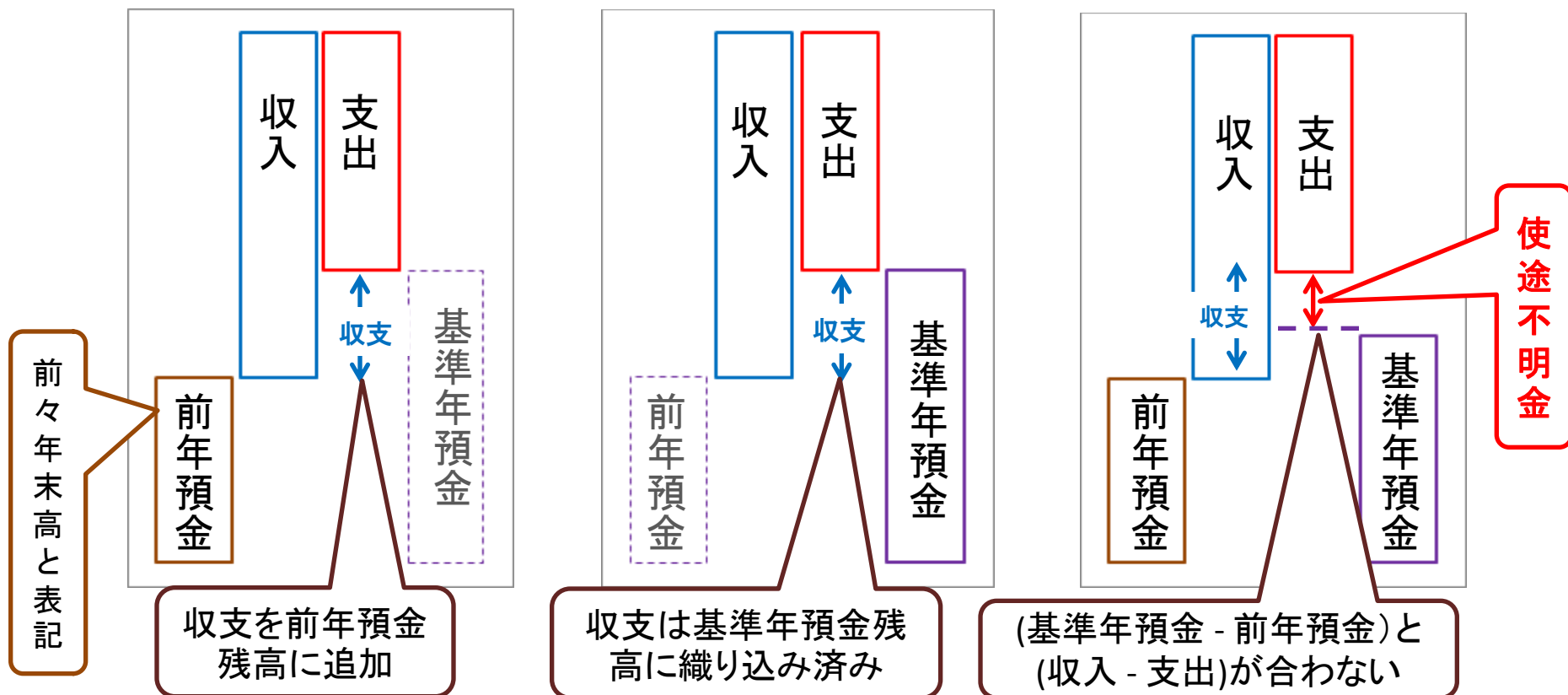
手動入力可能

自動計算

『入力画面の色々』のページ参照

前々年末預金残高が不明で、基準年預金残高が判明している場合

前々年末預金残高と、基準年預金残高の両方が判明している場合



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『FPキャプテン』の自営業通常入力画面

副収入欄に可処分所得をご記述下さい

①『税込年収』欄をゼロにします。

②『副収入』に可処分所得を入れます

③『副収入関連 変動率』に増加率を入れます

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象) 風色の欄分の種別をご記入下さい。緑・灰色の欄分はオプションです

通常作成済 基準年 2012

1月1日～12月31日で計算します 引当金勘定年-第一

①『税込年収』欄をゼロにします。

②『副収入』に可処分所得を入れます

③『副収入関連 変動率』に増加率を入れます

収入関連	収入上乗	現在	1.000%	開始年齢	55	退職金変動率	0.000%	配当率	0%			
収入関連	退職金	60歳時率	65%	退職金率(%)	3.8	退職金率(%)	60	退職金率(%)	30			
副収入 #1	開始年	間隔	年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔	年毎	終了年	年額	
世帯主	40			65	400	夫婦	40			65	300	
支出関連	支出	基準年	利率	変更	西暦	新利率(%)	変更	西暦	新利率(%)	変更	西暦	新利率(%)
住宅ローン	0	0.500%										
支出関連	その他	①西暦	年齢	年額(万円)	②西暦	年齢	年額(万円)					
支出関連	医療費	開始年	間隔	年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔	年毎	終了年	年額(万円)
医療費 #1	45	9	75	200			医療費 #2					
国内旅行	59	2	75	30			その他					
住宅ローン	物件価格	新規	1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	返済額	ボーナス			
金利利率変更	3,800	2	42	3,000	0.800%	20	200	24				
住宅ローン	物件価格	新規	1.2	借入年	借入金	年利	期間(年)					

他の表示には、該当タブをクリックします(注:マクロを使用しますと矢印で切り替えが出来ます)

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。